

幼児教育センターは、就学前から小学校教育へつなぎます。

## 幼児教育センター

TAKARA 宝っこだより 19

平成31年(2019年)1月

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。

いよいよ2019年の幕開けです。今年は10月より、幼児教育の無償化が始まります。

◇ 幼稚園、保育所(園)、認定こども園等を利用する3歳から5歳の全ての子どもたちの利用料が無償化されます・

◇ 0歳から2歳児の子どもたちの利用料については、住民税非課税世帯を対象として無償化されます。

この、幼児教育の無償化は、子育て世帯を応援し、**幼児教育が生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである**ことから、幼児教育の負担軽減を図る少子化対策の観点などから取り組まれるものです。**人格形成の基礎を培う重要なものとは・・・**

### 【新幼稚園教育要領】

幼稚園では、幼児期にふさわしい生活を展開する中で、**幼児の遊びや生活といった直接的・具体的な体験を通して、人と関わる力や思考力、感性といった表現する力などを育み、社会と関わる人として生きていくための基礎を培うことが大切である。**

### 【新保育所保育指針】

保育所保育では、**遊びを展開する過程において、子どもは心身全体を働かせて活動するため、心身の様々な側面の発達にとって必要な経験が相互に関連し合い積み重ねられていく。**つまり、乳幼児期は諸能力が個別に発達していくのではなく、相互に関連し合い、総合的に発達していくのである。

### ◇ 自発的な遊びの中には、豊かな学びがある ◇

上文からも分かるように幼児教育では、「**遊びが重要**」なのです！

子どもは、決して強制された遊びでなく、自発的な活動である遊びの中で心や体を動かし、思考力や想像力を育てていきます。遊びには、子どもの成長や発達に必要な体験が多く含まれ、育みたい資質や能力が培われていきます。だからこそ、私たち保育者は、子どもが遊びの中で今、どのようなことに興味関心を持っているのか、心をときめかせているのか、また、困難や課題に向き合っているのかを的確に読み取ることが大切なのだと思います。

保育者には様々な役割があるが、これらは、幼児理解からスタートする。どれだけ一人一人の子どもに向き合うかという保育者の姿勢こそが重要であり、それはカウンセリング・マインドの心がけに通じるものがあり、杉溪一言(すぎたに きよとき)はカウンセリング・マインドの定義を

①一人一人を大切にすること ②他人の痛みを感じる心 ③待つ心 ④可能性を開く心 ⑤柔らかい心 ⑥思いやる心 ⑦向き合う心 ⑧葛藤を生きる心 ⑨学ぶ心 ⑩学び続ける心としています。**夢中に遊んでいる子どもの姿はなんとも魅力的である。最大の人的環境である保育者の存在もまた魅力的であるよう、常に学び続ける姿勢をもつことが重要である。**

幼稚園教育じほう 2018年11月号 帝京平成大学 荒木 尚子教授

もうすぐやってくる**11日**にはぜひぜひ、ほめほめシャワーをお願いします！

宝塚市教育委員会 幼児教育センター TEL: 0797-77-2132

